

〈同時資料提供先〉島根県政記者会

令和8年8月1日

防災道の駅「^{かけや}掛合の里」よりコンテナ型トイレを派遣 ～令和8年熊本地震被災地の生活環境改善を支援～

令和8年7月28日に発生した熊本地震の被災地支援のため、中国地方整備局松江国道事務所より、防災道の駅「^{かけや}掛合の里」（島根県雲南市^{うなんし}掛合町^{かけやちやう}）に設置している防災用コンテナ型トイレを氷川町立^{ひかわちやうりつりゅうほく}竜北中学校（熊本県八代郡氷川町^{やつしろぐんひかわちやうしまち}島地665）に派遣します。

令和8年8月1日（土）9時45分に出発しましたのでお知らせします。

1. 設置場所等

設置場所：氷川町立^{ひかわちやうりつりゅうほく}竜北中学校（熊本県八代郡氷川町^{やつしろぐんひかわちやうしまち}島地665）

〈派遣の行程〉

- 道の駅「^{うなんし}掛合の里」（島根県雲南市^{かけやちやう}掛合、防災道の駅）を8月1日（土）9時45分に出発しました。
- 氷川町立竜北中学校に8月1日（土）到着、8月2日（日）設置後 運用開始予定
※到着予定時間は、渋滞等の交通状況によって変わります。

2. 防災コンテナ型トイレの概要

- 本トイレは、平常時は道の駅「掛合の里」で活用し、災害時には被災地に運搬して活用が可能なコンテナ型の水洗トイレです。
- 太陽光発電装置を搭載し、商用電源への接続が不要です。
- 浄化システムを搭載しており、運用時に給水を行えば、上下水道への接続が不要な水循環式自己処理型トイレです。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副 所 長（管理）

^{おくやま} 奥山 ^{としゆき} 敏幸

（管理担当） 管理第一課長

^{よこやま} 横山 ^{ひろみ} 裕美 （内線431）

（広報担当） 計画課長

^{やまだ} 山田 ^{けん} 健 （内線261）

TEL：（0852）60-1346（管理第一課 直通）

URL：<https://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

※松江国道事務所では、X（旧Twitter）による情報発信を行っています。

X：https://X.com/road_matsue

※道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ



松江国道事務所
HP



松江国道事務所
X（旧Twitter）

熊本地震の被災地へ防災用コンテナ型トイレを派遣します

《防災用コンテナ型トイレの特徴》

- 災害時に移動して使えるコンテナ型の水洗トイレ
- 太陽光発電装置を搭載し、商用電源への接続が不要
- 浄化システムを搭載し、上水道・下水道への接続、汲み取りが不要(一定期間)
- 停電、断水中でも使用可能**



《出発の様子》

